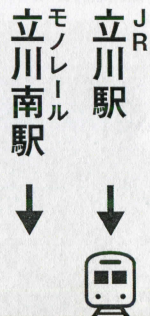


館内 MAP

多摩モノレール



集中できる箱

情報発信にまつわることの集中作業、オンラインなどで使える個室空間。

*利用時はお声がけください

交流が生まれる 企画室

館内の本の閲覧はもちろん、常駐しているまちの編集部と一緒に地域の情報やアイデアを広げることができる交流スペース。情報発信にまつわる撮影や動画収録などにも利用が可能。

*予約が必要です

本がつくれる 紙のショーケース

冊子や本づくりの過程に触れ、紙媒体の制作の流れや本に使われる用紙を知ることができるコーナー。

*オリジナルの冊子や本づくりの注文も行えます

まちの図書室

多摩エリアの各行政のパンフレットをはじめ、地域にまつわる書籍を配架。

*けやき出版の本は購入も可能です

まちの編集室

けやき出版スタッフである編集部の作業スペース。

*中にご利用いただけません

仕事を生み出す 相談室

企業や個人での情報発信方法の相談をはじめ、地域に関するさまざまな打ち合わせなどを行う個室スペース。

*ご相談は無料です

受付

出入口

想いと体験が買える 展示スペース

立川を中心とした多摩エリアの地場産品や体験を購入できるオンラインショップ「BALL.DEPARTMENT (ボールデパートメント) <https://ball-dept.tokyo/>」で取り扱う商品を展示。

ご利用について

Information

名 称 コトリンク情報発信センター BALL.HUB たちかわ
営 業 時 間 平日 9:00-18:00 (土日祝休み)
住 所 立川市柴崎町 3-9-2 コトリンク 3F
ア ク セ ス JR 立川駅南口徒歩 3 分、多摩モノレール立川南駅直結
管 理 立川市
運 営 株式会社けやき出版
問 い 合 せ TEL : 042-525-9909 (けやき出版内)
FAX : 042-524-7736

BALL.HUB

HP



<https://ball-hub.tokyo/>

WEB MAGAZINE



<https://baaall.tokyo/>

BALL DEPARTMENT



<https://ball-dept.tokyo/>

けやき出版

HP



<https://keyaki-s.co.jp>

Instagram

@keyaki_1981

Map



コトリンク情報発信センター

BALL.HUB

た ち かわ

ご利用案内



BALL.HUB たちかわとは

BALL.HUB（ボールハブ）たちかわは2022年6月、立川市の魅力発信拠点施設「CotoLink（コトリンク）」3Fにオープンした情報発信センターです。

立川を中心とした多摩（たま＝BALL）エリアをボールがはずむように楽しく遊び、暮らし、働くためのハブとなり、地域や行政の情報を発信していくまちのプラットフォームです。

さまざまな媒体を通して情報発信を行うことにとどまらず、地域に関する情報収集や情報交換など幅広い活用ができる施設です。

＊地域密着の出版社である「けやき出版」が運営を行い、編集部スタッフが常駐しているので気軽にお声がけください。

BALL.HUB たちかわの使いかた

BALL.HUB たちかわは「情報発信」にまつわることなら、どなたでも自由にご利用いただけます。

こんな人におすすめです

地域活動について知りたい方
地域のイベント・ボランティアを探している方
地域でイベントを企画したい方
地域情報や企業PRを行いたい行政や企業の方
動画収録・配信を行いたい方 …etc.

地域のことをもっと知りたい、自分の活動を発信したい、具体的な暮らしや仕事の相談をしたい。自分のまちがもっと好きになる、まちとの距離がぐっと近くなる交流拠点として、市民の方々からアイデアを募り、市民参加型の「まちぐるみ」な活用方法を決定していく予定です。



「相談・発信・活動」

3つの“キテン”が生まれる交流拠点

1 キテン 起点

地域と一緒に新しい何かを始めてみたい人がいつでも気軽に相談できる拠点

Start

2 キテン 基点

伝統を守り伝えてきた人がいつでも帰ることができ、自ら伝え発信できる拠点

Basic

3 キテン 機転

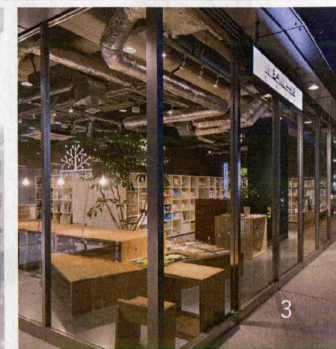
地域の人と積極的に関わり、アイデアを実現したい人が集い活動できる拠点

Innovative

自分の暮らしや仕事にこの「キテン」を当てはめることで新しい自分に出会い、地域でさまざまなチャレンジを行っていただきたいという想いを込めています。

- 情報発信にまつわるご相談、チラシや冊子の配架は無料でご利用いただけます。
- SNSの発信や紙媒体・WEB媒体のご依頼、拠点を活用したイベントの企画・運営、活用などは有償で承ります。

- ・立川市の公共施設ではありますが、市役所の窓口ではありません。
- ・運営を行っているのは、市の職員ではありません。
- ・たくさんの本が置いてありますが、図書館ではありません。
- ・作業できる場所がありますが、レンタルスペースではありません。
- ・1回あたりのご利用時間は、1時間を目安としております。
- ・書籍・冊子の貸し出しは行っておりません。



BALL.HUBたちかわで、できること

01 多摩エリアの情報を知る

館内の書棚には、1981年創業の地域密着の出版社が発行してきた地域の書籍や、21年間103号までまちの人たちと制作を行った地域情報誌『たまら・び』や2020年に創刊した地域の仕事情報誌『BALL. (ボール)』等のバックナンバーが揃っています。



立川市をはじめ、30市町村多摩エリアの行政コーナーもあり、自分が住んでいるまちの歴史など地域についての知識がぐっと深まります。

02 自分たちの活動を発信する

「イベントを開催するので、たくさんの人に来てもらえるようもっと告知をしたい」「お店をオープンしたので、お客さまを増やすために宣伝したい」「地域にまつわる新しい情報を発信したい」という人のための、チラシやパンフレットの配架スペースをご用意しています。



立川駅直結、ガラス張りの施設ならではの立地を活かし、行き交う人々の目に留まるイベントの共催も可能です。

館内にはさまざまな機能があります。地域の交流拠点として「こんな使い方がしたい!」といった利用についてのご希望・ご意見等もぜひお聞かせください。

03 情報発信の方法を相談する

「情報発信を行いたいけれど、どんな方法にすれば良いか分からない」そんな方たちのために、編集部がさまざまなPRについてご相談をお受けします。新しいマーケティングの方法として、立川市内の商業施設でイベントを開催することで顧客へのリサーチを。パンフレットの制作とSNSの運用で紙とWEBの相乗効果を。効果的な情報発信の方法をご一緒に考え、ご提案いたします。



04 地域の名産品や「体験」を購入する



地域の商店街をはじめ、地元の個店がまちを支えています。誰が、どこで、何を、どんな想いで商品を生み出しているのかを知ること、そのストーリーが見えてきます。また、「物を買う」だけではなく実際に自分が体験することで、地域の魅力をさらに発見することもできます。館内に展示されたオンラインショップ BALL.DEPARTMENT (ボール デパートメント) で取り扱う商品を実際に購入することも可能です。

■ BALL.DEPARTMENT (ボール デパートメント)
URL...<https://ball-dept.tokyo/>